

第3回養父市スポーツフェスティバル大会結果



8回戦
丘公園グラウンドで
第3回養父市スポーツフェスティバルが開催され、約1300人が参加しました。主な結果をお知らせします。(各種団体1位を掲載、敬称略)

- ▼ソフトボール＝KAGE 虎 グルス＝日下部幸男 ラージボール女シングルス＝北尾咲子 □桂知樹・足立貴之 □瀬邦彦
- ▼ラージボール男シン グルス＝日下部幸男 □ラージボール女シングルス＝北尾咲子 □桂知樹・足立貴之 □瀬邦彦
- ▼バドミントン男 ルダブルス＝米田里司・北尾咲子 □バドミントン男 ルダブルス＝米田里司・北尾咲子
- ▼ソフトボール＝伊佐 ボール＝伊佐
- ▼グラウンド・ゴルフ＝アモンズ □男女混成バレー＝C ポーラー □卓球男シン グルス＝寄本翔哉 □卓球女シングルス＝齊藤真希
- ▼卓球男ダブルス＝川本完太・小井塚仁義 □卓球女ダブルス＝齊藤真希・小田垣縁
- ▼ソフトバレー＝ル＝ヤツブーア □ダーツ □田村勝男 □サッカーユニフォーム □藤岡瑠衣渚・上垣蓮(2人ペア) □剣道一般団体 □野崎明美・正垣卓也・長瀬邦彦 □バスケットボール＝S.
- ▼映里奈(左近山) 長島花登羽刹藤原宗接
- 森井 潤名(京口) 守本 輝利子(養父市場) 柳川 航輝(茶堂団地) 山下 愛幸奈(横行) 吉井 百合也(上箇)

僕たち私たち「虫歯なんかないよ！」

3歳児健診(8月)において、虫歯が1本もないお子さんです。(50音順)

朝倉 ひな 陽菜(一部)	木谷 さくら 咲良(高柳下)	田村 映里奈(左近山)	森井 潤名(京口)
石田 りん(広谷二)	木村 こたろう 虎太郎(扇町)	長島 ともや 智也(下網場)	守本 きりこ 輝利子(養父市場)
沖田 りあな 理愛菜(森)	日下部 りん 凜(十二所一)	花登 さや 彩矢(広谷一)	柳川 こうき 航輝(茶堂団地)
尾山 れい夜(下小田)	黒田 りひと 瑶人(関宮)	羽刹 じゅんや 閨哉(小城)	山下 あゆな 愛幸奈(横行)
片岡 りょうま 凌馬(大森)	淨慶 はる 春瑠(広谷一)	藤原 じん 仁(大森)	吉井 ゆりや 百合也(上箇)
川瀬 心春(仲町)	田中 格(吉井)	宗接 ゆうし 優史(町)	

わわの文化財(95) わかす 若杉ざんざか踊り

若杉ざんざか踊りは、8月16日、午後2時から始まりました。この日の1時30分からは、大杉ざんざか踊りも行われます。若杉と大杉では、約2時間にわたって太鼓が軽やかに響き、活気にあふれた1日になりました。



畠の上で太鼓をたたく珍しいざんざか踊り

ざんざか踊りは、神社の祭礼で行われる伝統芸能であり、太鼓踊りの一種です。踊りの形態は、室町時代後期に始まり、江戸時代初期までに但馬各地に広まりました。若杉ざんざか踊りは、大団扇を背負つて右手に軍配をもつ团扇が2人、腰に締太鼓をつけて頭に花笠をかぶる太鼓が7人、踊り歌を歌う人が5人、合計14人です。

今年は中学生と小学生の2人が新しく太鼓の踊り手に加わり、立派に務めました。他のざんざか踊りには見られない、若杉だけの特徴があります。第1は、大団扇の飾り方が違います。直径1メートルほどの竹の輪に短冊を付け、2本の女帯(丸帯)をたすきがけにします。そして3か所

に御幣と幡をつけます。第2は、踊り手の衣装がやかです。太鼓打ちは頭に色鮮やかな花笠を被り、紫色の帯をたすきかけにし、背丈いっぱいに後ろに垂らします。第3は、踊り方です。太鼓7人が一列に並び、その前に团扇2人が立つて一列で踊ります。また三社神社の拝殿前に畳3枚を敷いて、太鼓がひざを畳について踊ります。若杉のざんざか踊りは、別名を「姫踊り」ともいいます。動作は優雅で、華やかな踊りです。昭和48年3月9日、兵庫県指定文化財になりました。ざんざか踊りは、見学者の心も弾み、みんなが元気をもらえる優れた踊りです。

(教育委員会社会教育課)